

A Hole New World

～毛糸を使ってゆらゆらビヨンビヨン～

3年図画工作 6月 15Q 〈5時間〉
 附属新潟小学校 教諭 堀田 雄大

1 目指す姿

- 材料と場所の特徴を組み合わせ、よりよい表し方を見いだして表す子ども
 「毛糸を結んだり、巻きつけたりして〇〇ができた。そして、その〇〇をゆらゆら揺らせるようにした。工夫した点は、揺れた時にもっといろいろな色の毛糸がゆらゆらきれいに揺れるように、〇〇にたくさんの毛糸を付けたところだ。この工夫は、☆☆さんがやっていたことをもとにして、自分なりに考えてできた」という姿。

(1) **中核的な学習内容**：結ぶ・垂らす・巻く・並べるという毛糸の特徴と、穴・揺れる・伸縮するという場所の特徴を組み合わせ、よりよい表し方を見いだして造形遊びをすること

- (2) **学びをつなぐ力**：
- ① 関係付けるすべを用いて、既存の知識や経験を基に、毛糸とフラフープやネットが吊された場所とを組み合わせた表し方（情報）を収集し、ついたり遊んだりする力
 - ② 関係付けるすべや比較するすべを用いて、これまでの自分の表し方に、友達の表し方を取り入れて、よりよい表し方を見いだす力

2 単元の計画

	【学習活動】☆つなぐ力	【働き掛け】	Q
一 次	<ul style="list-style-type: none"> ○ VTR の内容を知り、活動への意欲をもつ。 ○ 毛糸を使った造形遊びを行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>○ 毛糸を使ってできることが分かる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛糸を結んで蜘蛛の巣をつくった。 ・毛糸を編むように並べてハンモックをつくって遊んだ。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「アリアドーネアートフェスティバルへの招待状」というVTRを提示する。 ◆ 「フェスティバルに向けて準備をしよう」と提案し、毛糸を使った造形活動に取り組ませる。 ◆ 振り返りワークシートに、できたことや毛糸をどのように使ったのかを記述させる。 	6 Q 2 時 間
	<p>【既存事項】 材料や場所についての知識・経験</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提示された場所に、何がどのように配置されているのか見回す。 <ul style="list-style-type: none"> ・フラフープと、ネットがある。 ・穴がたくさんある。 ・揺れてるぞ ・この場所で、どんなものを表せるだろう。 ・この場所なら〇〇ができそうぞ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>○ 提示された場所でできそうなことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラフープの穴に、毛糸を結び付けて〇〇がつくれそうぞ。 ・フラフープをゆらゆらさせて遊べそうぞ。 ・ネットの穴に毛糸を結び付けて、それを引っ張って伸ばして遊べそうぞ。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 毛糸とフラフープやネットを吊した場所（「対象①」）を提示し、どんなことができそうかと問う。 <p style="text-align: right;">【働き掛け1】</p>	

○ 材料と場所を組み合わせ、つくったり遊んだりする。
 ・フラフープを毛糸で結んでつなげて、トンネルみたいにしよう。ゴムが伸びるのが面白いから、ビヨンビヨン伸びるトンネルみたいなものができる。
 ・ゴムで跳ねる面白さを使おう。フラフープに毛糸を結んで、フラフープ同士をつなげる。これを跳ねさせて、揺らしてみたら、揺れて動く蜘蛛の巣みたいだ。

☆つなぐ力①

○ 一通り表したいものを表し、他にどうしようかと考える。
 ・毛糸を使って、部屋ができた。次はどうすればいいかな。
 ・何か考えるきっかけがほしいな。
 ○ スライドショーを見に行く。
 ・なるほど。○○さんは、いろいろな色の毛糸をたくさん付けて、それをビヨンビヨン伸ばして遊んでいるのか。

○ スライドショーを見て、自分の表し方に友達の表し方を取り入れてつくったり、遊んだりする。
 ・○○さんのつくったものが、とてもいろいろな色を垂らして付けて、それがゴムで伸びる動きをしていた。だからわたしも、このたくさん毛糸を結んだところに、さらにいろいろな毛糸を垂らして付けて、ゴムの動きで伸びるようにしよう。
 (いろいろな毛糸を付け足し、それを伸ばして遊ぶ)

☆つなぐ力②

○ 自分のつくったもの、遊んだことについて振り返る。
 ・毛糸を結んだり、巻きつけたりして○○ができた。そして、その○○をゆらゆら揺らせるようにした。工夫した点は、揺れた時にもっといろいろな色の毛糸がゆらゆらきれいに揺れるように、○○にたくさんの毛糸を付けたところだ。この工夫は、☆☆さんがやっていたことをもとにして、自分なりに考えてできた。

◆ 揺れる・伸縮するという体感する特徴を想起させる創作話(「対象②」)を提示し、活動に取り組みさせる。

【働き掛け2】

◆ 以前教室で行った毛糸を使った活動や、場所で活動する様子のスライドショーを(「対象③」)を提示する。

【働き掛け3】

◆ 活動をとおしてできたことを成果物や記録物を基に振り返らせる。

【学びをつなぐ力の自覚を促す働き掛け】

3 内容の関連

